

応援プログラム登録団体一覧（令和2年9月1日時点）

※新型コロナウイルス感染拡大防止等により、事業が中止・変更になる可能性があります。

最新の情報は各団体のウェブサイトでご確認ください。掲載：イベント開催日時順。終了したイベントも掲載しています。



イベント名	主催団体	実施日（予定）	開催概要	ウェブサイトURL	備考
バンクシー展 天才か反逆者か	BANKSY~GENIUS OR VANDAL?~製作委員会	3月15日～9月27日	イギリスを拠点に活動し、世界で最も注目されているアーティストの一人、バンクシーの70点以上の作品が日本初上陸。グラフィティ以外にもここでしか見れない垂涎のコレクションでバンクシーの世界に没入することが出来ます。バンクシーとは何者か。バンクシーアートの世界を、是非ご自身で体験ください。	<a href="https://banksyexhibition.jp/">https://banksyexhibition.jp/</a>	
ブラストファンクラブ多世代交流音楽ワークショップ	ブラストファンクラブ	6月27日、7月5日、8月23日 9月6日、9月20日	ブラスセクション♪パーカッション♪リコーダー♪鍵盤ハーモニカ♪ピアノ♪ドラム♪ギター♪ベース♪音さえ出れば空き缶だって♪いろんな楽器を持ち寄って、小中学生を中心に大人も一緒に楽しくにぎやかに音楽を作っています。ワークショップ形式の練習は各回ごとの申し込みです。気軽にご参加ください。 ※感染拡大防止のため吹奏楽器を使用せず、トーンチャイム、弦と打楽器を中心としたワークショップに変更します。	<a href="https://blastfunclub.wixsite.com/website">https://blastfunclub.wixsite.com/website</a>	
涼を愛する vol.7 - 結・編・織 -	f.e.i.art gallery	6月29日～7月17日	このたびf.e.i.art galleryでは、作品を通して「夏の涼」を提案する毎年恒例の企画展「涼を愛する」を開催致します。7回目となる本年は「結・編・織」をテーマに、竹や麻、麻などの素材に注目。職人の技術をお届けする、自ら涼しくなる展示です。	<a href="http://www.f-e-i.jp/">http://www.f-e-i.jp/</a>	
ことぶき「てがみ」プロジェクト	ことぶき「てがみ」プロジェクト実行委員会	7月1日～1月31日	ことぶき共同診療所デイケアのメンバー、横浜中区ことぶき町に繋がる人たちと、「てがみ」を書く/読む/聞くワークショップを開催し、そこで書かれた「てがみ」をもとに、パフォーマンスとして発表する。		ヨコハマアートサイト2020 採択事業
アート・フォー・コミュニティ～アートが人と地域コミュニティをつなぐためのステップ事業～	NPO法人あっちこっち	7月1日～1月31日	明治34年横浜市編入した麦田町の歴史を音楽とアートで紐解きます！麦田町の知られざるキャラクター「ムギーとギター」の絵本やミニチュア版モニュメントを作り交流を深めます。麦田町の良さをプロの音楽家や美術家が皆さんと一緒に麦田町を盛り上げます！	<a href="https://www.acchiocchi.com/">https://www.acchiocchi.com/</a>	ヨコハマアートサイト2020 採択事業
迷宮の悪夢   川口絵里衣・北本晶子2人展	gallery fu	7月1日～7月12日	絵画・版画 毎年夏に開催される恒例展示となった「迷宮の悪夢」。世界規模へと拡大した新型コロナウイルスによる恐怖。そこから派生する目に見えない恐怖。はたまた全く別の怪物のような何か。恐怖だけではなく、未来へと変わる希望を込めた昨年までとは違った「迷宮の悪夢」をお楽しみください。	<a href="https://galleryfu.com/">https://galleryfu.com/</a>	
碗琴道	安部寿紗	7月1日～10月11日	食事はただ食べる事とは少し違う事の様に思います。誰かと賑やかに食事をすることもあれば一人静かに食事をすることもあります。どんな日も食事をします。食器に装われた食物を箸で口に運ぶ所作は、慣習的であり普遍的であり厳かに感じます。その様な日常の中で日々繰り返される食事から感じる要素を集めた物が「碗琴道」です。	<a href="https://abksokm.wixsite.com/abekazusa">https://abksokm.wixsite.com/abekazusa</a>	
フランス真悟「Shining Star: perception of light」	有限会社ラ・ギャラリーパリス	7月3日～8月7日	横浜から活動の場を世界に広げたフランス真悟の新作展静謐な画面で定評のあるシリーズに加え、世界が一変したコロナ以降、閉塞感にある日常の中、ロスアンジェルスに自宅制作したドローイングも初公開します。日々のダイアリーのようにつづられるこのシリーズは、美術の持つ力を信じさせてくれるものであり、また鑑賞者を人間性の回復へと導くものと思います。	<a href="http://www.galerieparis.net/">http://www.galerieparis.net/</a>	
Picture This 2020：横浜インターナショナルユースフォトプロジェクト	Picture This Japan	7月4日～1月31日	外国ルーツの中学生が横浜を切り取る写真ワークショップを8月30日から8回行う。彼らの写真から思いを引き出しつつ、1月の写真展を作り上げる。同時進行で、おとな用の写真講座も実施。写真で思いを引き出すことを学び、将来の人々の支援につなげる。	<a href="http://www.picturethisjapan.com">www.picturethisjapan.com</a>	ヨコハマアートサイト2020 採択事業
若葉町ウォーフ「まちなかギャラリー2020」	一般社団法人横浜若葉町計画	7月6日～11月8日	若葉町ウォーフ「まちなかギャラリー」では、普段は閉じられた劇場という場所が、誰でも気軽に立ち寄れる、美術や書、写真などの展示空間に変身します。また、それぞれの展示期間中に、展示とコラボレーションした特別なパフォーマンスもお届けします。	<a href="https://wharf.site">https://wharf.site</a>	ヨコハマアートサイト2020 採択事業
カドベヤ・オープンDAY一つおもう・かたろう・つながろう	居場所「カドベヤで過ごす火曜日」運営委員会	7月7日～1月31日	開所10年目にあたり、ワークショップを通してコミュニティ創生を考えるほか、「コミュニティダンス」の創作と発表を行います。また「創造力とコミュニティ」研究会も継続します。今までの活動と研究を振り返り、その成果を発信することが最終目標です。	<a href="https://ameblo.jp/kadobeya2010/">https://ameblo.jp/kadobeya2010/</a>	ヨコハマアートサイト2020 採択事業
川久保ジョイ展、月夜の海の夢をみた。(写真展)	横浜高島屋美術部	7月8日～7月14日	ヨコハマトリエンナーレにおける展示「ディオゲネスを待ちながら (Waiting for Diogenes)」から、このタイトルに続くものとして横浜高島屋での展示を「、月夜の海の夢をみた。(dreamed of a moonlit sea.)」として二つ一つ一つの文章となる、という仕組みで構成。芭蕉の句、「蛸壺やはかなき夢を夏の月」にヒントを得、夏の海、そして夢、永遠に繋がる何かを感じさせる一方、儚さをも持ちあわせる日本的な詩情を、今現代美術作家としても注目を集める川久保ジョイ作品の中から写真表現を中心とした20余点を展覧。	<a href="https://www.takashimaya.co.jp/youkohama/topics/art.html">https://www.takashimaya.co.jp/youkohama/topics/art.html</a>	
性暴力サバイバー ビジュアルボイス	STAND Still	7月11日～1月31日	性暴力サバイバーが公に声を上げなくても表現できる場としてフォトワークショップを実施。犯罪被害者特別週間の時期に写真展を行う。展示期間中にギャラリートークを行いサバイバーが語る機会を作り社会への啓発活動とサバイバーのエンパワメントに繋げる。	<a href="https://standstill.jimdo.free.com/">https://standstill.jimdo.free.com/</a>	ヨコハマアートサイト2020 採択事業
「街のはなし」	「街のはなし」実行委員会	7月15日～1月31日	街の町史を作る10年プロジェクト。多世代の街の住民を11名選び「街の中の好きな場所はどこですか?」という質問をZoomで公開インタビュー。その内容を、答えに上がった場所の緯度経度の座標とともに冊子にします。制作過程の共有イベントを開催予定。	<a href="http://www.machinohashi.com">www.machinohashi.com</a>	ヨコハマアートサイト2020 採択事業
LITTLE ARTISTS LEAGUE YOKOHAMA～アートを通してグローバル思考を育むプログラム～	LITTLE ARTISTS LEAGUE	7月18日～1月17日	両親の文化とは異なる環境で育つサードカルチャーキッズとその家族を対象としたコミュニティアート活動と、一般市民を対象としたグローバルアートイベント活動の二つを軸に、グローバルマインドを育むアート活動に取り組めます。	<a href="https://www.littleartistsleague.org/">https://www.littleartistsleague.org/</a>	ヨコハマアートサイト2020 採択事業

海老塚耕一「濡う水床から一朝の深い休息	gallery fu	7月21日～8月2日	インスタレーション作品（立体造形） どちらが水面でどちらが水底なのか？川の音を聞き、風の様子を見ながら制作する海老塚耕一の水や金属を用いた彫刻作品他。	<a href="https://galleryfu.com/">https://galleryfu.com/</a>	
光のインスタレーション展示 シマノ 聖子 Blue It Light-	グラスサ	7月23日～7月25日	海外入選歴5回、シマノ 聖子のインスタレーション。横浜在住。2014年パリ・アートフェアを皮切りに本格的に発表開始。本展は命の輝きの中で生きようとする人間の性と現代人の繋がりを表現。場所は外人墓地近く歴史的建物。外階段を下りた明るいテラスから暗い室内に入る時、場と物の関係性により感じる何かを大切にしたい。	<a href="http://www.hama-midorinokoyokai.or.jp/yamate-seiyokan/ehrsimann/">http://www.hama-midorinokoyokai.or.jp/yamate-seiyokan/ehrsimann/</a>	
横浜下町パラダイスマつり2020+よこはま若葉町多文化映画祭2020	横浜下町パラダイスマつり実行委員会	7月23日～1月31日	映画を通じて身近な"世界"を考える「よこはま若葉町多文化映画祭」と、若葉町周辺を舞台にアーティストたちが企画する「横浜下町パラダイスマつり」。国際色豊かな下町で映画をみて、ゆっくり歩いて時空の旅へ。	<a href="http://downtownart.hama1.jp/">http://downtownart.hama1.jp/</a>	ヨコハマアートサイト2020 採択事業
KANACKの芸術のすずめ！～現代アートを楽しむ～	かなっくホール YouTubeチャンネル	7月24日～	3DアバターKANACK書を芸術鑑賞してみたいけど、どうやって鑑賞したら良いのか分からない、そのあなたへ芸術鑑賞の豆知識をお伝えするYouTubeチャンネルです。今回は横浜で開催中のトリエンナーレに合わせ、現代アートの歴史的背景と、表現方法、楽しみ方などに触れます。	<a href="http://www.youtube.com/channel/UCQbVEQjE_larMKZWu9eeBw">www.youtube.com/channel/UCQbVEQjE_larMKZWu9eeBw</a>	
未来に繋ごう、皆さんの!!横浜の!!歴史・文化・芸術!!～朽ちていく、再生、修復～	特定非営利活動法人美術保存修復センター横浜	7月25日～11月3日	壊れてしまった複数の絵の展示。絵からのストーリーを想像します。内1枚を「修復」、もう1枚を「再生」とし又、この二つの絵のコピー版を希望者に自由に加筆してもらいます。最後に、これらを展示し、「朽ちていく、再生、修復」の体験、体現とする。	<a href="https://www.npo-acrc.org">https://www.npo-acrc.org</a>	ヨコハマアートサイト2020 採択事業
AcousticStyle2020	株式会社ミュージックポート/ボカール教室	7月26日	"生徒がプロミュージシャンの演奏をバックに歌う"、そんなコンセプトで始めたスクールライブも迎えて16年&48回となりました。ピアニスト吉野ユウヤ、ギタリストの平野雅己をサポートに迎え、あるいは弾き語りで40曲が歌い継がれてゆきます。ジャンルや世代の垣根を越えた方々が一同に集って音楽で盛り上げます。	<a href="https://museport.jp/company">https://museport.jp/company</a>	
吉田有紀展「カオスとコスモス」	FEI ART MUSEUM YOKOHAMA	7月28日～8月2日	日本画にも油絵にも見えない独自の質感表現の作品を追求する作家、吉田有紀。今回の展示では、日本独自の絵画構造である自立する絵画（屏風形態）で内面と外見、本音と建前、陰と陽、混沌と秩序などの相反する世界を画面の表裏に抽象的、具体的に描く、超大型屏風をインスタレーション形式で展示します。	<a href="http://www.f-e-i.jp/">http://www.f-e-i.jp/</a>	
あざみ野ファミリーワークショップカラーテープでおえかきしよう!!	横浜市民ギャラリーあざみ野（公益財団法人横浜芸術文化振興財団）	7月31日、8月1日、8月2日、8月8日、8月9日、8月10日	工事などで使う養生テープは近年カラフルになって、赤色、青色、黄色、緑色、黄緑色、桃色、黒色などがあります。このカラーテープを、展示室の真っ白い大きな壁に貼って家族でおえかきを楽しみませんか。それぞれが自由に楽しみながら、次の参加者へハトンをつなぎ、みんなでひとつの空間を作り上げていきます。	<a href="https://artazamino.jp/">https://artazamino.jp/</a>	
広げよう！深めよう！！水彩でアートの輪!!!	蒼英美術會	8月1日～11月20日	広げよう！深めよう！！水彩でアートの輪!!!をテーマにイベントを開催します。ワークショップ・水彩公募展・シンポジウムが一つの輪でつながります。ソーシャルディスタンスでオンライン化を目指します。オンライン化で多様な参加を可能にします。	<a href="http://sohkoh.art.coocan.jp">http://sohkoh.art.coocan.jp</a>	ヨコハマアートサイト2020 採択事業
アート in ヨコハマ 2020	Gallery p. rince collection	8月3日～12月31日	絵画・彫刻・古美術から現代アートまでで、Gallery p. rince collection とWebページやSNSならびに映像作品などを道し多角的に紹介する。横浜の歴史や文化を背景に、西洋美術の歴史にもふれアートの礎に込められた企画展。期間中に横浜市映像配信プログラムによる映像を公開。		
現代美術展「ザ・マスクウーマン」金藤みなみ個展	鶴見区民文化センターサルビアホール	8月3日～8月10日	「ザ・マスクウーマン」サルビアホールに現る！？ 横浜市在住の美術家金藤みなみが、刺繍を用いた絵画をはじめ、映像、インスタレーション、パフォーマンス（記録写真）を通して、「マスクすること」の意味をもう一度問いかけます。作品とテキストが織りなす豊かなイメージの世界をお楽しみください。	<a href="http://www.salvia-hall.jp">http://www.salvia-hall.jp</a>	
太田泰友作品展「Imagine something to be a book」	センアートショップ	8月4日～11月29日	「本」というメディアを用いて、ひとつのコンセプトを表現するブックアーティスト太田泰友の作品展。日本ではまだまだ知られていない「ブックアート」の世界をご紹介します。有史以来、人類にとって大切なメディアであった書籍。マルチメディアが台頭する現代において、「本」の可能性を探ります。		
ビグマリオン人形展2020	FEI ART MUSEUM YOKOHAMA	8月5日～8月16日	1981年創立以来、多くの人形作家を輩出し、今なお多くの生徒が人形制作を学んでいるドールスペースビグマリオン。今回の展覧会では講師やビグマリオンメンバー約90名による自由な創作人形の世界を展示致します。制作者ごとに異なる表現がされた人形。その人形の織り成す世界に、皆様もきっと迷い込んでしまうことでしょう。	<a href="http://www.f-e-i.jp/">http://www.f-e-i.jp/</a>	
ロケ地で映画を鑑賞しよう！！聖地巡礼上映会「1999年の夏休み」in大倉山記念館(港北区)&「風のある道」in神奈川県立音楽堂(西区)	横浜キネマ倶楽部	8月10日～10月31日	横浜が舞台となった映画をその場所(ロケ地)で上映する企画の第3弾。大倉山記念館と神奈川県立音楽堂は歴史ある建物。今回上映する映画は、劇中に同建物が登場します。ロケ地で映画を鑑賞できる機会は滅多にありません。貴重な体験ができると思います。	<a href="https://ykc.jimdofree.com/">https://ykc.jimdofree.com/</a>	ヨコハマアートサイト2020 採択事業
アート寺子屋～舞台編 夏休み・親子ホール探検ツアー	横浜市吉野町市民プラザ(横浜芸術文化振興財団)	8月15日	光と音が作るステージの魅力に感じていただく探検ツアーです。ホールに来たことがある人も、ない人も、きっと新しい発見があります。ホールや楽屋、いろいろな光や音を操作する調整室などを探検し、ステージがより魅力的に映えるということがどういふことを、実際に照明や音響の操作体験でその場に迫ります。	<a href="http://yoshinoplaza.jp/">http://yoshinoplaza.jp/</a>	
アート寺子屋～夏休み工作ワークショップ「光のオブジェをつくろう！」	横浜市吉野町市民プラザ(横浜芸術文化振興財団)	8月15日	テーマにそって、各自思い思いに作品を作って、大きな空間に展示すると、あら不思議。個体としての魅力と全体としてのスケール感を感じられます。作ることで展示して見ることの3つを同時に楽しめる、夏休みならではの企画です。	<a href="http://yoshinoplaza.jp/">http://yoshinoplaza.jp/</a>	
大森博之「彫刻の肉欲/眠れる美女	gallery fu	8月18日～8月30日	インスタレーション作品（彫刻）横たわる眠れる美女の物質的感情。誘惑と拒絶。生娘を犯してはならないというその規則、その境界線上で、裸体の物質的感情に蠢く老人というだけもの。大森は、絵画、彫刻はけもの表裏に宿る欲望/記憶の断片と位置づけ、そのモノの中に宿された官能を引きずり出します。	<a href="https://galleryfu.com/">https://galleryfu.com/</a>	

PSYCH POP PORTRAITS	LAUNCH PAD GALLERY	8月21日～8月31日	横浜・黄金町で活動するアメリカ出身の作家による作品展	<a href="https://launchpad-gallery.com/">https://launchpad-gallery.com/</a>	
新たな地球星を紡ごう”光の生命の樹”樹祭	光りの生命の樹樹祭実行委員会	10月10日	新型コロナウイルスを経緯し、私たちに自然と人類の共生による新たな生き方は？を問いつけられています。国という境界を越え、地球市民として共に生きる時代をつむぐSDGsパートナーとしてそれぞれが大事に思う“ことば”をオンラインで集め、その言葉で生命の樹をオンライン上に樹(誕生)します。		
ぼくのわたしのおえかきあそび!	横浜市岩間市民プラザ	8月29日～9月30日	WEB上での展覧会を行い、親子で楽しんでいただきます。「夏の思い出」をテーマに、岩間市民プラザの隣にある岩間保育園のみさんが制作した作品を紹介します。動画で、岩間市民プラザのギャラリーで鑑賞した気分が味わえます。ぬりえ、点つなぎ等ができるあそびコーナーも設けます。	<a href="http://www.iwamaplaza.jp/2020/08/post-124.html">http://www.iwamaplaza.jp/2020/08/post-124.html</a>	
第8回FEI PRINT AWARD 準大賞者展「松村誠一展」	f.e.i art gallery	9月2日～9月15日	この度f.e.i art galleryでは、系列画廊FEI ART MUSEUM YOKOHAMA 主催の版画公募展「第8回FEI PRINT AWARD」(2019年)にて準大賞を受賞した松村誠一展の個展を開催致します。	<a href="http://www.f-e-i.jp/">http://www.f-e-i.jp/</a>	
作間敏宏   colony	gallery fu	9月4日～9月20日	インスタレーション作品 空間全体にひろがる分枝と、その先端で灯るおびたしい微光の群生=colony。分枝のかたちから連想しうる一樹木の枝分かれ、毛細血管、家系図などには時間が留ります。作品が与える視覚的刺激は、成長、交通、繁殖など分枝が起きる現場の(いとなみ)を想起させ、生命が生き延びていく原風景へとつながっていきます。	<a href="https://galleryfu.com/">https://galleryfu.com/</a>	
関かつみ 初・個展 Kazumi Seki First Solo Exhibition -とりあえずここまでやってみて-	LAUNCH PAD GALLERY	9月4日～9月14日	紙を使った作品(インスタレーションやブックアート)のアーティスト、関かつみの日本初個展です。	<a href="https://launchpad-gallery.com/">https://launchpad-gallery.com/</a>	
第9回FEI PRINT AWARD 入選作品展	FEI ART MUSEUM YOKOHAMA	9月8日～9月20日	アートをもっと身近なものへ!をコンセプトに毎年行なっている応募資格不同の版画公募展の第9回展。今年度もミニプリント部門、一般部門の2部門を設置し、大小サイズの異なる版画の魅力が堪能できる展覧会です。公平かつ厳正なる審査により選抜された入選、入賞作品を展示致します。	<a href="http://www.f-e-i.jp/">http://www.f-e-i.jp/</a>	
FOOD&TIME ISETAN YOKOHAMA ART AWARD 2020	株式会社三越伊勢丹プロバティ・デザイン	9月10日～10月11日	当施設は、アーティスト支援アプリArtStickerと連動した投票式作品展を開催致します。今作品展は、パブリックアートアーティストとして活躍されている階がアーティストの方々の作品を展示し、皆様投票によりグランプリ作品を決定するイベントです。是非、色鮮やかなアートの出会いをお楽しみください。	<a href="http://www.foodtime-yokohama.com/">http://www.foodtime-yokohama.com/</a>	
第8回FEI PRINT AWARD 準大賞者展 白木原麻紀展 銅版画展	f.e.i art gallery	9月17日～10月2日	この度f.e.i art galleryでは、系列画廊FEI ART MUSEUM YOKOHAMA 主催の版画公募展「第8回FEI PRINT AWARD」(2019年)にて準大賞を受賞した白木原麻紀氏の個展を開催致します。	<a href="http://www.f-e-i.jp/">http://www.f-e-i.jp/</a>	
横浜ビー・コルセアーズ都営区応援day	都営区役所地域振興課	9月18日～10月17日	都営区内で活躍している、団体が横浜ビー・コルセアーズの応援を呼びかけるチラシのデザインを作成し、区内の小中学校の生徒がそれぞれのパートを制作して、一つのチラシを制作しました。チラシは横浜ビー・コルセアーズと都営区役所とともに協定を結んでいる都営区連合町内会自治会協力の下、区内全域に掲示します。		
大きな人が4日 × 2週絵を描く間	LAUNCH PAD GALLERY	9月18日～9月28日	美術家Tobbyによるライブペインティング。期間中描き続けるアーティストをライブ配信もします。刻々と進化するペインティングの過程をご覧ください。	<a href="https://launchpad-gallery.com/">https://launchpad-gallery.com/</a>	
あざみ野カレッジ ヨコハマトリエンナーレ2020連携企画 新山由典「見えにくい、聞こえない、たしかに経験」	横浜市民ギャラリーあざみ野(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)	9月19日	ヨコハマトリエンナーレ2020出品作家で講師の新山由典さんは、会場となる横浜美術館で3点の映像作品を展示しています。この講座では、映像作品を一部上映しながら、作品に連なる「見えにくい、聞こえない」が、たしかに「存在する」マイノリティの経験をキーワードにしなが、目についてお話しいたします。	<a href="https://ycag.yafjp.org/">https://ycag.yafjp.org/</a>	
ときいろ展2020	art gallery, on the wind	9月19日～9月27日	”とき”の流れとともに心に響く”いろ”に寄り合う。あなたは今、何いろのときを感じていますか。海東祐子・梶浦奈緒子が「ときいろ展2020」を開催いたします。揺らぐ日常にも変わらない想いや願望がある。ふたりが紡ぐ、それぞれのときいろの空気に温かな鼓動を感じていただけたら幸いです。	<a href="http://www.onthewind.net/">http://www.onthewind.net/</a>	
ハタステージングオフィス 朗読シアター「…a ray of… 一条の光」	ハタステージングオフィス	9月19日	光をテーマにした、朗読と朗読劇の公演です。過去を照らす光、未来へ射す光。光の中には、人が求める何かがあるものです。映像と音楽と共に織りなす、朗読と朗読劇の世界をお楽しみ下さい。	<a href="http://hata.d.dooo.jp/">http://hata.d.dooo.jp/</a>	
日本大好きプロジェクトによる伝統文化体験ワークショップ	横浜市大倉山記念館	9月19日～12月12日	港北区の文化・芸術拠点であり、地域のシンボルともいえる大倉山記念館でこどもから大人までの幅広い年代の方々にご参加いただくことで日本の伝統文化の素晴らしさ、楽しさを知っていただき、各回のワークショップの最後に、港北の昔話紙芝居を披露することで、地域の歴史や関心を深めていただくことを目的として本事業を開催予定。	<a href="https://o-kurayama.com/">https://o-kurayama.com/</a>	
新・今日の作家展 2020 再生の空間	横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)	9月22日～10月11日	「再生」をテーマに、身近な場所あるいは世界で起こっている事象に向き合い、未来を志向していく行動と日常への関心を喚起するような制作をしている、地主麻衣子と山口啓介を紹介します。ふたりの作家の作品から、私たちの生やとりまく環境、社会を振り返り認識していく視点を提示します。	<a href="https://ycag.yafjp.org/">https://ycag.yafjp.org/</a>	
LOVE YOKOHAMA～アートのある暮らし～	株式会社高島屋 横浜店	9月23日～10月6日	ヨコハマトリエンナーレ2020開催に連動し、「LOVE YOKOHAMA～アートのある暮らし～」を開催。横浜在住の作家や学生デザインの作品など、暮らしの中でアートを身近に感じられるような生活雑貨やファッションアイテム、イベントを各階でご提案。		

gallery fu7周年記念   七つの星	gallery fu	9月25日-10月11日	平面作品、半立体作品 開館7周年を迎えたgallery fuが、いま見逃せない若手美術家7人を迎えた記念展を開催いたします。満天にひとときを輝く7つの星をじっくりとご覧ください。 出品作家   青島綾音 荒井郁美 菊池峻汰 齋藤吉奈	<a href="https://galleryfu.com/">https://galleryfu.com/</a>	
台湾×日本 漆 交流展	FEI ART MUSEUM YOKOHAMA	9月29日-10月18日	本年度第3回を迎える、漆芸作品を通じた台湾と日本の交流展。漆は自然と人間を繋げ、自然の鼓動に包まれた、ゆったりとした心地よい時間を与えてくれます。本展は、台湾・日本の漆芸作家による作品を展示、両者の創造的な交流が継続され、伝えられ、次世代への友情が育まれることを期待するものです。	<a href="http://www.f-e-i.jp/">http://www.f-e-i.jp/</a>	
井上駒子『すべてのひとひら』	有限会社ラ・ギャラーパリス	10月1日-10月11日	昨日までの日常が、明日の日常でなくなる日々は、井上駒子の制作になんらかの変化をもたらしたようです。「ほとんど外出をせず誰とも会わない生活を送っていた時期に、早朝に公園へ散歩に出るのが日課だった。毎日決まった道を行って帰ってくる。同じ場所の景色だけを繰り返し見るうち、次第に外と室内の景色は均されて溶け合っていく。遠く繋がった公園の木の葉の重なりを眺め違った芝を踏み進みながら、まだ眠りの中にいるように思えた。意を閉め切った部屋に居て、伸びかけの前髪を揺らす風を鬱陶しく感じた。目を開けて見ているのと同時に何も見ていなかった。進んでいるのかどうかさえはっきりしない奇妙な時間」と語る井上駒子の描くことは何かを問う考察的作品、20点余りを展示します。	<a href="http://www.galerieparis.net/">http://www.galerieparis.net/</a>	
星の王子さま Le Petit Prince 企画展	Gallery p_rince collection	10月1日-12月31日	15周年を迎えた星の王子さまファンクラブによる、「星の王子さま」Le Petit PrinceのWeb企画展。星の王子さまの物語と背景の紹介。作者サンテグジュペリや1943年発行の初版本など稀覯本の紹介。気軽に文学やアートにふれ親しんでもらう。		
「聞き写し、春日」	LAUNCH PAD GALLERY	10月2日-10月12日	写真家柴田慶子が20年にわたり撮影して来た、岐阜県揖斐郡揖斐川町春日の村の自然・文化・人々の写真展です。	<a href="https://launchpad-gallery.com/">https://launchpad-gallery.com/</a>	
第7回ちぐさ賞本選選考ライブ	一般社団法人ジャズ喫茶ちぐさ・吉田衛記念館	10月4日	現存する日本最古のジャズ喫茶「ちぐさ」主催で、優秀なジャズの新人を発掘・表彰する「ちぐさ賞」の選考ライブを行います。日本のジャズシーンに一石を投じ、光り輝く優秀なミュージシャンが一人でも多く輩出されることを願い、実施します。これからのジャズ界に、羽ばたいていく有望な若手達の応援をお願いします。	<a href="https://www.nogechigusa.com/">https://www.nogechigusa.com/</a>	
あざみ野コンテンポラリー vol.11 関川航平展 (仮称)	横浜市民ギャラリーあざみ野	10月10日-11月1日	現在進行形のアートを紹介するシリーズ展「あざみ野コンテンポラリー」第11回は、パフォーマンスをはじめ、執筆、展覧企画、グラフィックデザインなど多彩な活動で知られる関川航平による個展を開催します。言葉の文字通りの受け渡しを意図的に回避しながら、新たな伝達方法を模索する関川の最新作にご期待ください。	<a href="https://artazamino.jp/">https://artazamino.jp/</a>	